

株主メモ

【事業年度】

毎年11月1日から翌年10月31日まで

【定時株主総会】

毎年1月

【基準日】

毎年10月31日

【株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関】

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

【株主名簿管理人事務取扱場所】

東京都中央区八重洲二丁目3番1号
住友信託銀行株式会社 証券代行部

【郵便物の送付先または連絡先】

〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 ☎ 0120-176-417

※株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛
にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。

※特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主
名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。
特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

【株式に関するお手続きのホームページURL】

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【公告方法】

電子公告によって（電子公告を行うことができない事故その他のや
むを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済
新聞に掲載して）行います。

単元未満株式の取扱い買取及び買増制度

単元未満株式（100株未満の株式）をご所有の場合、当社に対して買取請求（売
却する）及び買増請求（買増して1単元の株式（100株）にする）ができます。お
手続の詳細は、株主名簿管理人の事務取扱場所にお問い合わせ下さい。（証券
保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。）

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などを
ホームページ (<http://www.his.co.jp>) で公開しております。
最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用いただきますようお願い
申し上げます。

株主様ご優待のお知らせ

- 当社、株式会社パスポルテ及び株式会社クルーズプラネットの商品に
ご利用いただける株主優待券を、株主の皆様にご用意しております。対
象は、毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿に記録のある
100株以上の株式を所有されている株主の皆様となります。



100株以上 …… 1枚
500株以上 …… 2枚
1,000株以上 …… 3枚

今回お送りする株主優待券は来年
（平成23年）の7月31日までご利用
になれます。

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持参またはご郵送下さ
い。また、当社の商品券「SKY」と併用してご利用することもできます。



- 当社創業30周年を記念し、株主の皆様に感謝をこめ、「QUALITA」（当社グ
ループの新ブランド）、「エクステージ」、「LUSSO」（株式会社クルーズプラ
ネットの商品）でご利用できる「特別ご優待券」を、左記の株主優待券に加え
て、各株主の皆様に1枚お送りいたします（ご利用方法は、株主優待券に準
じます）。

株主・投資家の皆様へ

H.I.S. Interim Business Report

第30期（平成21年11月1日から平成22年4月30日まで）

株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様にH.I.S. Interim Business Reportをお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

平成22年4月30日までの6か月間を振り返りますと、日本経済は、景気に持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況で推移し、旅行業界におきましては、円高傾向による海外旅行の割安感、平成22年3月からの成田空港発着枠の拡大に伴う新規路線の開設などが後押しとなり、全体として出国者数の回復が見られました。日本政府観光局(JNTO)によるこの時期の日本人出国者数は、前年同期比約2.6%増(約19.8万人増)の789万1千人と推計され、前年実績を上回る見込みになっております。

このような経営環境の中で、旅行事業におきましては、海外100拠点達成を記念して昨年12月には「クリスマスセール」を開催し、本年1月には新春恒例の「初夢フェア」を行うなど、海外旅行全体の関心が高まるように努め、強化課題であります法人・団体旅行も、新規需要が見込める地域への進出を積極的に行いました。また、重点的に増強を図っておりますインターネットを利用した旅行販売では、オンラインやモバイルの予約機能を一層強化し、ご利用者数は順調な伸びを示しております。

しかしながら、春節を中心とする訪日旅行需要の高まりが、日本発の座席仕入に厳しい影響を及ぼし、日本航空をはじめとする各航空会社の厳しい経営事情を受けた仕入環境の悪化、アイスランドの火山噴火などが影響した結果、当第2四半期連結累計期間における旅行事業は、売上高1,530億10百万円(前年同期比92.6%)と減収になりました。利益面につきましては、売上高の減少による売上総利益の減少を補うべく、効率を重視した営業展開や経費

の削減などを積極的に行い、減益にはなりましたものの、営業利益は41億10百万円(同69.0%)と全般的に経営環境が厳しい旅行業界において営業黒字を確保することができました。当社グループ全体の当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高1,541億51百万円(前年同期比92.7%)、営業利益23億62百万円(同57.4%)、経常利益19億94百万円(同54.0%)、四半期純利益18億57百万円(同79.1%)となりました。

日本経済の先行きにつきましては、今暫くは楽観視できない状態が続くものと予想され、旅行業界におきましても、海外旅行需要は、個人消費の動向、燃油特別付加運賃の帰趨、航空会社の航空券直販強化などの不透明な要因を抱える一方で、円高の継続、上海万博・ワールドカップなど世界的なイベントの開催や、本年10月の羽田空港国際線拡張(予定)などの追い風となる要素も期待できます。

当社グループは主力の旅行事業においては、引き続き海外自由旅行を主力商品に掲げ、多くのお客様に安心して海外旅行を楽しんでいただけるよう、「QC委員会」(Quality Control=品質向上の略)を中心に、商品品質やサービスの向上に一層努め、「Love Peace TRAVEL」「QUALITA(クオリタ)」といった、ターゲットを明確にしたブランド戦略を展開してまいります。インターネットによる旅行販売は、重点強化分野として操作性の向上などの機能の革新を引き続き図ってまいります。また、当社のグループ企業となったハウステンボス株式会社につきましては、その早期黒字化に向けて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

代表取締役社長

平 林 朗



連 結 財 務 諸 表

連結貸借対照表 (平成22年4月30日現在) (単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	79,286	流動負債	49,869
現金及び預金	41,197	営業未払金	14,311
売掛金	6,994	旅行前受金	26,750
営業未収入金	8,581	その他	8,807
旅行前払金	13,360	固定負債	6,531
その他	9,152	負債合計	56,401
固定資産	30,073	純 資 産 の 部	
有形固定資産	9,160	株主資本	50,769
無形固定資産	2,511	資本金	6,882
投資その他の資産	18,401	資本剰余金	7,782
繰延資産	22	利益剰余金	38,625
資産合計	109,382	自己株式	△2,521
		評価・換算差額等	205
		少数株主持分	2,005
		純資産合計	52,980
		負債純資産合計	109,382

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成21年11月1日から平成22年4月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,242
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,804
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,091
現金及び現金同等物に係る換算差額	△640
現金及び現金同等物の増減額	3,315
現金及び現金同等物の期首残高	35,070
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	91
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,477

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成21年11月1日から平成22年4月30日まで) (単位:百万円)

科 目	金 額
売上高	154,151
売上原価	128,655
売上総利益	25,496
販売費及び一般管理費	23,134
営業利益	2,362
営業外収益	500
営業外費用	867
経常利益	1,994
特別利益	747
特別損失	295
税金等調整前四半期純利益	2,447
法人税等	492
少数株主損益調整前四半期純利益	1,954
少数株主利益	96
四半期純利益	1,857

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

Topic#1 >>>

営業施策

30周年プロジェクト

お蔭様で創業30年目を迎えることができ、それを記念するプロジェクトを実施いたしました。

主力パッケージツアーである「Ciao(チャオ)」のパンフレットを、平成21年11月号からリニューアルして、「H.I.S.30周年特別企画商品」を掲載し、新たな商品展開を進めています。

クリスマスシーズンには、11年ぶりに復活した「表参道イルミネーション・ベルシンフォニー」(東京・表参道)にも協賛し、来街者の方に向けてメールマガジン登録キャンペーンを開催するなど、モバイル会員の獲得強化を行いました。

この他にも、お客様に海外旅行への関心を高めていただくための様々な施策を展開しています。



表参道イルミネーション(東京)



モバイル会員獲得施策

法人出張・団体旅行強化

新規の需要が見込める地方地域への進出や、官公庁など新たなお客様へのアプローチを積極的に行いました。また、今後の本格的な旅行需要の回復を見据えて、人員補強や人材育成を行うなど、営業力の一層の強化に努めてまいります。

海外出張

社員を削るな。出張費を削れ。
御社の経費削減。
H.I.S.におまかせください。



Topic#2 >>>

インターネット関連

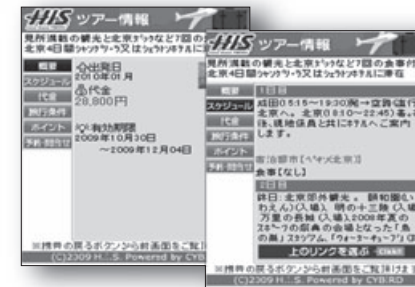
ホテル予約サイトリニューアルオープン

平成22年3月に、ホテル予約サイトをH.I.S.VACATION(航空券を除く海外自由旅行の予約サイト)の中にリニューアルオープンし、お客様のさまざまなニーズに対応できるよう、日本払いと現地払いの商品をご用意しました。現地払いが可能な商品を加えたことにより、即時予約、即時回答が可能なホテルが大幅に増加しました。

<http://www.his-navigation.com>

オンライン・モバイルサイト予約機能強化

予約機能を一層強化し、対応可能な商品の充実を図っておりますので、お客様のオンラインやモバイルサイトのご利用が順調に伸びています。モバイルサイトでは、従来の海外航空券予約だけでなく、パッケージツアーの予約もできるようになりました。

<http://i.his-j.com/>

Topic#3 >>>

マーケット

旅の会員組織「CLASS ONE(クラス ワン)」誕生

平成22年4月から、ファーストクラスやビジネスクラスを利用されるお客様向けに、旅のメンバーズプログラム「CLASS ONE(クラス ワン)」を開設しました。この「CLASS ONE」(当社初のエクスクルーシブな会員組織)では、お客様が抱かれる旅のご要望に的確にお応えできるよう、上質で特別感のある旅の提案を実現してまいります。



CLASS ONE クラブカードイメージ

(平成22年4月30日現在)



Topic#4 >>>

グループ会社

ハウステンボスがグループ会社に

平成22年4月にハウステンボス株式会社が当社グループの一員となりました。ハウステンボスの事業は、地域観光の振興に役立つとともに、当社グループの国内旅行事業やインバウンド事業一特に中国や韓国などのアジアからのお客様向け一とのシナジも期待できます。同社の経営努力が実を結ぶよう、グループをあげて取り組んでまいります。

新たなブランド戦略をスタート

若い世代へ“旅は世界を平和にする”といった海外旅行の存在意義を伝えたいと願い、ターゲットをティーンから20代など流行に鋭敏な若者層とするブランド「Love Peace TRAVEL」の販売を、平成22年3月から開始いたしました。5月にはこの専門営業所を東京の表参道と渋谷にオープンしています。

また、同じく5月には、子会社の株式会社パスポルテが、おもてなしの旅を身近な価格で提供するセレクトショップ「QUALITA (クオリタ)」を東京の新宿・銀座・表参道にオープンし、旅へのこだわりをもったお客様向けの当社グループの上位ブランドとして、商品展開を始めました。



株式の状況

発行可能株式総数	88,551,450 株
発行済株式の総数	34,261,468 株
株 主 数	10,268 名

大株主の状況(上位10名)

株 主 名	持 株 数(千 株)	持 株 比 率(%)
澤田 秀雄	9,596	29.59
シービーニューヨーク オービスエスアイシーアーヴィー	3,362	10.37
有限会社秀インター	1,643	5.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,160	3.58
ザ チェース マンハッタン バンク エヌイー ロンドン エスイーシーエス レンディング オムニバス アカウ	1,046	3.23
シービーニューヨーク オービス ファンズ	862	2.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	842	2.60
澤田 まゆみ	690	2.13
行方 一正	510	1.58
エイチ・アイ・エス従業員持株会	489	1.51

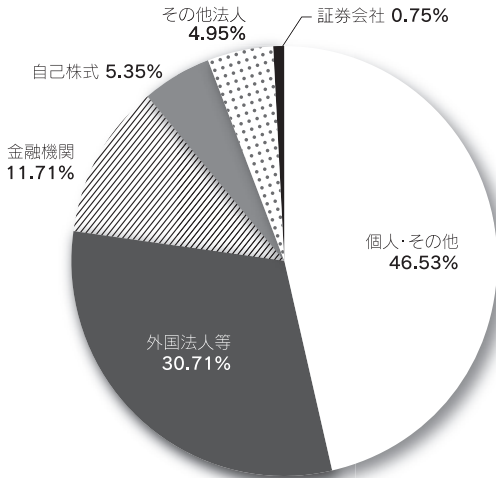
(注) 当社は自己株式(1,833,697株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

商 号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英 文 社 名	H.I.S.Co.,Ltd.
本 店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設 立	昭和55年12月19日
資 本 金	68億82百万円
従 業 員 数	4,471名 (この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)
主 要 な 事 業 内 容	当社は、旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務に従事し、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。
国内・海外拠点数	国内 280店舗／海外都市84都市 107拠点(2010年6月現在)
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.his-j.com

株式分布状況

所有者別株式分布状況



会社役員

代表取締役会長	澤 田 秀 雄
代表取締役社長	平 林 秀 朗
常 務 取 締 役	楠 原 成 基
取 締 役	高 木 潔
取 締 役	和 田 光
取 締 役	中 森 達 也
取 締 役 相 談 役	行 方 一 正
取 締 役	平 田 雅 彦
常 勤 監 査 役	矢 野 誠
監 査 役	梅 田 常 和
監 査 役	山 本 克

(注) 取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。
監査役 梅田常和氏及び監査役 山本克氏は、社外監査役であります。